

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後デイサービス ほのぼのリノ		
○保護者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2026年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 4人	(回答者数)	4人
○従業者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4人	(回答者数)	4人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ビジョントレーニングを行っている。 ・ST(言語聴覚士)に診て頂き、支援に反映している。	・ビジョントレーニングを行っている。 毎回ビジョントレーニングのアイストレッチ・粗大運動をお子様 様の発達レベルにおいて、集団及び個人で行っています ・ST(言語聴覚士)に診て頂き、個別支援を行っています。	
2	・SSTやペアレントトレーニングを行っている。	・通常支援ではペアレントトレーニングを行っており 統一した言動で支援を行っております。 ・月2回SSTを行い幼児と児童に分けて社会スキルの 向上に繋げています。	
3	・施設内は構造化を用いた仕組みになっている。	・施設内は構造化を用いた仕組みになっており、スケ ジュールや物の配置等見通しを通して行動出来る仕 組みになっています。	

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援・放課後デイサービスほのぼの
------	----------------------

公表日 2026年4月3日

利用児童数 4名

回収数 4名

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	90%			10%	・新しい事業所をまだ見ていない為	・見学会を実施致しました。又事業所内相談時以外でもご希望があれば対応致します
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	90%			10%	・活動状況を見ていない為	・見学時に活動内容は見て頂いていると思います。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構成化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90%			10%	・1に同じ	・見学会を実施致しました。又事業所内相談時以外でもご希望があれば対応致します
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	90%			10%	・1に同じ	・見学会を実施致しました。又事業所内相談時以外でもご希望があれば対応致します
適切 な 支 援 の 提 供	5 ごどものことを十分に理解し、ごどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%					
	7 ごどものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	90%			10%	・支援計画と活動がどうつながるのか、まだ理解出来ない。	・ほのぼの学ぼう会（勉強会）に参加して頂ければと思います。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90%			10%	・工夫されているが、もう少し固定化して前回からの出来る度を見るようなことは必要ないのか知りたい。	・ほのぼの学ぼう会（勉強会）に参加して頂ければと思います。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	90%			10%		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	100%					
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%				・毎回様子を連絡帳、写真、動画等を含め口頭で丸山伝えてくれます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	90%			10%		・ほのぼの学ぼう会、茶話会に参加して頂ければと思います
	19 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	80%					
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	100%					
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%						
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%					
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	90%			10%		
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%					
満 足 度	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	90%	10%			・行くと楽しそうであるが、朝予定を伝えた時に行き渋りがある。	
	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	80%	20%			・行くと楽しそうであるが、朝予定を伝えた時に行き渋りがある。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	100%				・活動について送迎時や連絡帳に同じような内容を伝えて頂くのですが、送迎の結果だけでなく、今日の活動の目的やどういった場面の働きかけが効果的であったか等教えて頂けるとありがたいと思います。	・必要に応じて送迎時に目的を含めお話をさせて頂きます。又ほのぼの学ぼう会（勉強会）にて学び続けて頂きますより一層ご理解をして頂けるのではないかと思います。

